

2023年8月18日 第3441回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 藤村 会長
<斉唱> 「我等の生業」
<ゲスト紹介> *株式会社ベアーズ 副社長 高橋 ゆき 様
*米山奨学生 李世林 様
<ビジター紹介> *地区米山委員会 委員長 三荒 弘道 様 (平塚RC)
*鎌倉RC 松坂 洋子 様
*横須賀北RC 会長 平林 祐樹 様 副会長 前川 永久 様
*三浦RC 会長 加藤 隆史 様 副会長 秋本 清道 様
幹事 長島 満理子 様
*横須賀西RC 副会長 桐ヶ谷 主税 様 幹事 落合 伸一 様
*横須賀南西RC 会長 永井 不士男 様 幹事 赤木 慎一郎 様
<新会員入会式> *竹 株 枝 里 会員
<米山奨学生へ奨学金授与> *米山奨学生 李世林 様
<会長報告> *ガバナー事務所から

- ・秋田豪雨災害への義援金協力依頼
親睦活動委員が募金箱を持って回るので、協力願いたい。(募金額79千円)
- ・2023-24年度地区大会親睦ゴルフコンペ登録のご案内
10月2日(月)相模原ゴルフクラブ 相模原市南区大野台4-30-1
参加募集：240名 費用：23,110円(諸費用・利用税込み)
競技方法：新ペリア方式ダブルパーカットハンデ上限36打
参加希望者はゴルフ部勝見会員へ申し込み
- ・米山学友会主催「クリーンキャンペーン」のお知らせ
9月3日(日)11時小田急「片瀬江ノ島駅」集合
11:30~12:30 片瀬西浜海岸に移動し海岸清掃
13:00~16:00 海の家「Ao×Shiro」にてバーベキューと懇親
16:00 現地解散
- ・インターアクト委員会/IAアクターズミーティング開催のご案内
9月2日(土)13:00~ IA委員会
14:30~17:30 IAアクターズミーティング
於：逗子開成中学校・高等学校 海洋教育センター
アクターズミーティング内容：
逗子市役所観光課職員 基調講演/海岸清掃/グループディスカッション

- <委員長報告> *青少年奉仕委員会 田村委員長から青少年交換留学生についてのお願い
- ・明後日台湾から青少年交換留学生が来日する。前半のホストファミリーは決まっているが、後半6か月が未定。少なくとも2つのホストファミリーが必要。会員各位の協力を求めたい。
- *VTT特別委員会 山下委員長から今年度VTT活動について
- ・当活動は、2019年から3年間の予定でフィリピン・セブ島において口唇口蓋裂治療の支援を目的としたもの。活動資金は国際ロータリー財団から拠出される基金を使用し、総額163千ドルの規模でセブRCとの協同プロジェクト。コロナ禍により2年間中断があったが、最終年度を迎えた。国際ロータリー財団から4万4百ドル(596万64百円)の入金があったことを報告する。正式決定ではないが、10月または11月にセブ島で活動の予定。会員各位の協力を願いたい。

*米山奨学委員会 土田委員長から世界米山学友による「再開 in 関東」報告

・8月5日(土)につくば国際会議場で米山学友による世界大会「再開 in 関東」が開催された。38か国から学友と現役奨学生638名、ロータリアンが417名、その他家族・関係者を合わせ1,209名と前回の倍近い参加者となった。午前は各国米山学友のポスター展示、菓子を持ち寄り等があり、良い交流の場となった。午後は本大会で、各学友の奉仕リレーやパネルディスカッション等があり有意義な大会となった。1千人の盛大な晩餐会もあり、盛会裏に終了した。次回は2026年6月に台湾で行われる予定。

<幹事報告> *名誉会員表敬訪問報告
*ガバナー月信 No. 13・No. 2
*例会終了後第1グループ三役会開催(302研修室)
*2023年度地区研修・協議会実行委員会開催について
9月1日(金)例会終了後30分程度

<出席報告> *出席委員会 加賀本副委員長から8月18日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メークアップ数	出席率
119名	110名	81名(4名)	30名	3名	75.68%

メークアップ:小沢会員、小山(陽)会員 地区委員会出席
新倉(定)会員 葉山RC例会出席

<ニコニコ報告>

- ・地区米山委員会委員長 三荒弘道様(平塚RC)
地区米山委員会の三荒と申します。本日は横須賀ロータリークラブ例会にお邪魔させて頂きます。宜しくお願い申し上げます。
- ・松坂洋子様(鎌倉RC) どうぞよろしく願い申し上げます。大きなクラブなのでドキドキして参りました!
- ・横須賀北RC 会長 平林祐樹様、副会長 前川永久様
本日お邪魔させて頂きます。宜しく御願い致します。
- ・三浦RC 会長 加藤隆史様、副会長 秋本清道様、幹事 長島満理子様 本日よりよろしくお願い致します
- ・横須賀西RC 副会長 桐ヶ谷主税様 本日は三役会でお世話になります。
- ・横須賀西RC 幹事 落合伸一様 本日はお世話になります。よろしく御願い致します。
- ・横須賀南西RC 会長 永井不士男様 本日はお世話になります。
- ・三役 株ベアーズ副社長 高橋ゆき様、本日の卓話よろしくお願い致します。
- ・植田、梁井、臼井、永井、福西、前川、権田、
長島、寺田、中村備、勝間、児玉、畑、澤田、齋藤働、
江口、根岸、前田、土田、田中、松岡、杵淵、南各会員
株式会社ベアーズ副社長 高橋ゆき様、ようこそお出でくださいました。本日の卓話を大変楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・第1グループガバナー補佐 岡田英城会員、補佐付幹事 鈴木孝博会員
地区米山委員長 三荒委員長、第1グループ会長、副会長、幹事の皆様ようこそ横須賀RC例会にお越し頂きました。一年間よろしくお願い致します。
- ・三役 ビジターの皆様ようこそ横須賀RC例会へ。
- ・植田、大野働、佐久間、比護、八巻、八木、
田邊、谷、吉田、齋藤働、鈴木働、小山働 各会員
米山奨学生 李世林様、地区米山委員会委員長 三荒弘道様、鎌倉RC 松坂洋子様、
横須賀北RC 会長 平林祐樹様、副会長 前川永久様、三浦RC会長 加藤隆史様、
副会長 秋本清道様、幹事 長島満理子様、横須賀西RC 副会長 桐ヶ谷主税様、幹事 落合伸一様、横須賀南西RC 会長 永井不士男様、幹事 赤木慎一郎様 ようこそ横須賀RCへいらっしやいました。例会をお楽しみください。
- ・土田、畑 両会員 誕生月祝いとして

- ・児玉 会員 入会月祝いとして
- ・高橋、小保内、大野健、石田、荻山、大石、福西、佐久間、勝間、田村、八巻、澤田、上林、田邊、杉浦、松岡、角井 各会員
竹株会員、横須賀ロータリークラブへのご入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう！
- ・竹株 会員 本日より入会させていただきます竹株枝里と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。
- ・木村、梁井、高橋、中村備、松本 各会員 2番テーブルミーティング楽しい時間を過ごせました。濱田テーブルマスター、中村清乃サブマスター、美味しい日本酒を差し入れて頂いた高橋副会長、鈴木之一幹事ありがとうございました。
- ・3番テーブル山下マスター、加藤 備 サブマスター 8月8日(火)にニューポートヨコスカ、サルスにて3番テーブル夜間テーブルミーティングを開催致しました。当日は藤村会長、角井SAA、三宅さんもお参加頂き、楽しい一時を過ごすことができました。ご参加頂いた皆様、そして長尾会員、美味しい料理のおもてなし、本当にありがとうございました。
- ・植田、椿、長尾、萩原、加賀本、三堀、前田、角井 各会員
8月8日(火)、ニューポートホテル サルスにおいて3番テーブルミーティングが開催されました。メンバーが「奉仕」についてスピーチする時間があり大変有意義なテーブルミーティングとなりました。藤村会長、角井SAA、三宅さんご参加ありがとうございました。
- ・齋藤 備、土田 両会員 米山世界大会が先日行われました。1200名を超える参加者で盛大に開催されました。
- ・加賀本、徳永、齋藤 備 各会員 全国高等学校野球選手権大会3回戦 広陵対慶応は手に汗握るいい試合でしたね。地元神奈川の代表として頑張れ慶応！！
- ・小林 備 会員 暑いなあ 暑いなあ 本当に暑い！！

<卓 話> 「みんなが幸せになる ～ 高橋ゆき 愛の生き方 ～」

株式会社 ベアーズ
副社長 高橋 ゆ き 様

皆さん、こんにちは。2580地区東京紀尾井町ロータリークラブの高橋ゆきと申します。横須賀ロータリークラブ例会にお招き頂き誠にありがとうございます。

本日は、卓話という形で皆様に私の半生を掛けて行ってきたこととお話しさせて頂く機会を与えて下さり、大変恐縮かつ光栄に思っています。

「みんなが幸せになる～高橋ゆき 愛の生き方～」というテーマでお話を進めたいと思います。

（株）ベアーズという会社を25年前に創業し、夫と二人三脚でやってきました。その他にも、日本をウェルビーイングな国にするための組織を立ち上げたり、多くの団体・組織に属し役員等を務める他、家事研究家として、マツコ・デラックスさんと一緒にCMに1年間出たり、テレビドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』の家事監修を担当しました。

半生を掛けて、命懸けで行ってきたことは、お茶の間の幸せ度数を上げることです。そのためには、自社の成長にだけ一生懸命頑張っているのでは難しいということに気付き、たくさんの縁を頂き、様々な役目を務めることで、私個人では到底得ることの出来ない多くのことを社会から学び、ここで得た“風”をお茶の間に吹き込むことで幸せ度数を盛り上げようという活動をしています。

1995（平成7）年から香港に住み、仕事をし、妊娠・出産、育児を経験しました。この頃、すでに香港ではフィリピンやインドネシアなど東南アジアから女性をメイドとして雇うことが一般化していて、家事全般から子供の学校への送迎などに携わっていることが生活様式に組み込まれていました。

スライドの右に立っている女性はフィリピン人でスーズンといいます。5歳年上で一児の母であり、子供を夫と両親に託して香港へ出稼ぎに来ていました。産んだばかりの子から離れ、他国で仕事をするということが理解出来ませんでした。フィリピンの方々には当たり前どころか矜持・希望・夢を持って仕事をしているスタイルだったのです。カルチャーショックを受けました。出会った時、彼女に失礼な先入観を持っていましたが、暮らし始めてイメージはがらりと変わり、知的でハートフルで心が美しいと思いました。「何故ここに来てこの仕事をしているのですか？」と訊いたら、「発言の機会を下さりありがとうございます。」から始まり、「祖母も母も他国でメイドをし、そのお蔭で母国の優秀な大学まで卒業させてもらいました。しかし、母国は賃金が低い。メイドをして他国に貢献し、その家族に喜んでもらうという仕事の方がやり甲斐もあり、賃金も3倍違う。子供や夫との夢を実現するためにここに来ています。ですから、仕事を頼むときに恐縮なざる必要はありません。仕事を頂く分、幸せを頂いているのですから。」と言われたとき感動で震え、メイドは素敵な職業だと思い、この職業が日本でも増えたら日本社会にもっと優しい風が吹くだろうと真剣に思いました。

香港でもう一つ、私の人生に大きなインパクトと職業指針を与えてくれた人たちとの出会いがありました。それが「香港灣仔（ワンチャイ）ロータリークラブ」です。私は26歳から当時世界最年少のロータリアンとして活動してきました。職業奉仕という精神を20代で学び本当に良かったと思っています。

日本社会に優しい風を吹かせたい、もっと幸せな国に出来ないものかと考え、「家事代行サービスの“会社”ではなく“産業”を創ろう！」を合言葉に、今から25年前に夫婦で創業したのがベアーズです。家事代行の産業化を目指す旅は道半ばですが、今日まで経営を続けていられるのは、ロータリーの精神を体感させてもらったお蔭と卓話を通じて皆様に共有して喜んで頂きたいと思いお伝えしました。

新しい暮らし方の提案として、家事のすべてを自分でするのではなく、自分でなければならぬことに自分の一度きりの命という名の時間を注ぐべきなのです。つまり、任せられることは任せればよいのです。自分でなければならぬこと、自分にしか出来ないことに自分の時間、すなわち命を注いで下さい。

ベアーズでは20代から86歳までのスタッフが活躍しています。創業時から55歳以上の方々の人生経験を、丸ごと誰かの人生の役に立てる産業にしたいと思ってやってきましたので、55歳以上の方の採用を優先してきました。



“幸循環”とは私の造語ですが、これからの時代は人を幸せにするサービスや商品等を作り、提供する。そして、“幸動力”と愛の循環すなわち“幸循環”を強く意識して、新しい暮らしのインフラサービス構築に邁進したいと思っています。

ベアーズは、家事を代行する仕事を斡旋する企業です。ハウスクリーニングは家事代行と同義だと言う人が多いのですが、ハウスクリーニングというのは、専門の知識や専門の機材・溶剤を用いてエアコンやレンジフードなどを分解洗浄するなどの専門清掃のことをいいます。一方で、命懸けで創った新しい日本の暮らしのインフラを目指している家事代行は、日常の暮らしの中の掃除、洗濯、整理・整頓、収納、ペットの世話、靴磨き、ベッドメイキングや調理などをするのをいいます。

家事を家族の代わりに真心を込めて提供することを、日本の新しい暮らしのインフラとして文化に押し上げたいと考えています。25年前に会社が産声を上げてから、夫婦の合言葉は「日本の新しい暮らしの産業を創ろう！」でした。

去る6月16日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2023」いわゆる「骨太方針2023」の中に「家事支援サービスの利用の普及」が盛り込まれ、一つの大きな節目になりました。誰もが安心・安全・快適・便利に使えるものにしていくためには、その考え方・思想も含めて文化に導いていく新しい10年が始まったと思っています。

ウェルビーイングという考え方は、今後、SDGsを凌駕する勢いで日本社会を席卷すると思います。これからウェルビーイング旋風が吹いてきます。ウェルビーイングは、よく幸福と訳され、心身と社会的な健康を意味する概念で、インターネットで引くと「満足した生活を送れる状態」「多面的な幸せを意味する」と出てきますが、一体それが自分とどう関わるか、社会や企業作り、商品作りにどう関係するのか今一つ分かり難いのですが、この考え方はWHO創設の1946（昭和21）年にはすでに存在していました。私は「お茶の間の幸せ」というものに非常にこだわっています。お茶の間が幸せだったら、「行ってきます！」と言って働きに出掛けて行く人たちの心にも体にもゆとりを与えてくれます。それ故、自社の商品やサービスが本当に人を幸せにしていくのかということを考える必要があります。そして、何よりも大切なのは楽しんで仕事をするという姿勢です。これは経営人として非常に難しいことです。従業員について、幸せになるために働かせるのではなく、幸せであるということを感じてもらおうことではないでしょうか。

“幸せである”という物差しは人それぞれでしょう。人を美しくしてくれるのは、苦悩と逆境。予測しないことが山ほど起こり、嬉しい、悲しい、楽しい、辛い、いろいろな感情をその都度伴いますが、すべては自分の心が決める！愛と覚悟を持って何があっても諦めない！決して「空元気」とか「無理をする」ということではなく、有りのままの自然体で、すべての縁に感謝し、愛を持ち、大切な“今此処”を生き続けることに幸せを感じるのではないのでしょうか。

そのように人が幸せを感じると、もっと頭で考えて仕事をするのではなく心からやりたいこととなります。

ベアーズ従業員のウェルビーイングを、私は常に考えています。弊社には実業団のチームが4つあります。1つは7年前に発足した実業団チアダンスチームで、今年4月に世界大会に出場し銅メダルを頂戴しました。他に吹奏楽部、格闘家も2人います。来る10月22日に福岡の宗像市でプリンセス駅伝があり、女子陸上競技部の創部から2年での出場が決まりました。社員が走りますので応援して下さい。

このように、福利厚生面の充実にも努め、ダブルキャリアを実現し仕事以外の場における従業員の能力向上や生きがい作りも、ウェルビーイングの一つとして大切にしています。

今日、「私は横須賀ロータリークラブに何故行くのだろう。」と車の中で考えていたのですが、これは偶然のことではなく運命としてセットされていた縁なのかなと、またロータリーの輪が広がるためではないかと思いました。最後に皆様へお伝えしたいことは、私たちは“未来からの招待状”を日々受け取っているのではないかということです。

またどこかで再会できることがセットされていると期待していますので、今日の日を縁として、高橋ゆきをどうぞよろしく願います。

ありがとうございました。